

議会だより



# 玖珠

“全カブレー”  
玖珠ジュニア  
バドミントンクラブのみなさん



## もくじ

各常任委員会報告 .....	2～5 P
基地対策特別委員会報告 .....	6 P
三日月の滝公園について .....	7 P
6月議会で決まったこと .....	8～9 P
一般質問 .....	10～13 P
シリーズ “ガンバリよるばい” .....	14 P



発行／大分県玖珠町議会 ● 編集／議会広報特別委員会 ● 印刷／くす印刷センター

〒879-4492 大分県玖珠郡玖珠町大字帆足268-5 TEL 0973・72・1507 HP <http://www.town.kusu.oita.jp/>

動画配信はこちらへ

2021 第140号 8.1



# 令和3年度補正予算（第2号）

## 補正額 2億5,498万5千円の増額

【財源内訳】 国庫支出金 地方創生臨時交付金 2億1,847万1千円  
財政調整基金繰入金 4,061万4千円  
地方債 △410万円

予算常任委員会

新型コロナウイルスワクチン接種事業  
5,148万円



子育て世代生活支援特別給付金  
（その他世帯分）事業 985万円

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、低所得者の子育て世帯に（ひとり親世帯以外）に対し、子育て生活支援特別給付金を支給するために経費を計上するものです。  
※非課税世帯18歳未満対象児童一人当たり一律5万円

## 社会資本整備総合交付金事業 6,892万5千円



長刈道路改築事業  
3,760万8千円



唐杉線法面保護事業  
2,737万9千円



中島線改築事業  
393万8千円

## 春日橋橋梁 災害復旧事業費 7,378万1千円



## 下泊里橋橋梁災害復旧事業費 2,897万8千円



【主な質疑応答】  
問 地元住民は生活に大変困っているが、もう少しスピードを上げて出来ないか。  
答 現在、概算予算から、国の保留解除を受けて早期の発注に向け進めています。今後の予定や進捗状況を地元にて丁寧に説明します。

# 令和3年度補正予算（第3号）

## 補正額 4,047万6千円の増額

【財源内訳】 財政調整基金繰入金 3,222万7千円  
 その他収入 824万9千円

### 新型コロナウイルス感染症対策緊急融資助成事業補助金

270万9千円 【内訳】 ・ 利子補給分 162万円  
 ・ 信用保証料分 108万9千円

季節資金融資を利用される町内の事業者の皆さまへ  
 【9/30までに実行される融資が対象】

○季節資金融資 専従実  
 【対象業種】 町内に住居及び事業所を置く中小企業・小規模事業者  
 【資金用途】 資金需要増大に起因する季節融資  
 【融資限度額】 300万円以内  
 【返済期間】 6ヶ月以内  
 【返済利率】 年1.50%  
 【返済方法】 原利として一括払い  
 【保証料】 町が50%を助成（保証料金の助成は町による）  
 【取扱金融機関等】 大分銀行株式会社、豊後銀行株式会社  
 大分県信用組合伊佐支店、日田信用金庫伊佐支店

当該貸付金貸付（本）貸付金に上記融資を併せて実行し、借付利率全体の助成  
 （通常の補助率50%・100%に変更）及び利子補給が受けられます。

【返済免除】 返済中中小企業・小規模事業者臨時資金融資（季節資金融資）  
 【返済免除】 町内に住居及び事業所を置く中小企業・小規模事業者  
 （貸付対象）  
 【信用保証料助成】 保証料金が定める借付利率の50%（合計100%）を  
 助成して助成（償還率は50%を町が負担）。当該融資が実行日より  
 前から保証料金を前払した分の助成は、借付利率は実質利率。  
 【利子補給の助成】 対象業種に実施申請した利子の助成は、  
 （償還利率は50%助成、令和4年9月31日までの償還利率が対象）  
 【利子補給の助成】  
 ・ 利子補給中返還（様式第1号）  
 ・ 金融機関が貸付する貸付利率の返済に予定金額を超える事務  
 ・ 既に返済が滞りている借付利率など  
 ※申請書は、融資申込、融資決定後1ヶ月以内となります。

【お問い合わせ先】  
 総務部 企画課 企画課長 橋本 功 0973-72-1151  
 【お問い合わせ先】  
 信用保証部 信用保証課長 藤田 隆 0973-72-1151  
 大分県信用組合伊佐支店、日田信用金庫伊佐支店 ※厳禁不届

**問** 【主な質疑応答】  
 事業者が融資を受け  
 る際の金融機関審査  
 等に時間がかかる  
 聞いたがどうか。  
**答** 金融機関や保証会社  
 に状況を説明し、早  
 急に融資ができるよ  
 うに要請します。

新型コロナウイルス感染  
 症による緊急事態宣言及び  
 まん延防止措置延長のため、  
 飲食店をはじめとした関連  
 事業者に対して、既存の融  
 資制度を拡充し、短期の運  
 転資金を借入した場合にお  
 ける利子及び保証料の助成  
 を行うための経費を計上す  
 るものです。

### 三日月の滝公園管理費補償費 3,776万7千円

指定管理解除に伴う経営補償料を計上



**問** 【主な質疑応答】  
 弁護士による助言や町の裁量で  
 補償費を算定しているが、算定  
 基準はないのか。  
**答** 双方の協議となるため、明確な  
 基準はありません。  
**問** なぜ、この純損益額を補償費に  
 したのか。  
**答** 協議を重ねた結果、減価償却費  
 を引く前の平均額3年分としま  
 した。

詳しくは7ページをご覧ください。

### 審査報告

今定例会に審査の付託を受けました議案2件について、6月14日、執行部出席のもと、全議員で審査した結果、全会一致で可決すべきものと決しました。



# 総務建設農林常任委員会

## 条例改正 一部書類から押印の 必要がなくなります

新型コロナウイルス感染症のまん延防止、行政サービスの効率的・効果的な提供のための押印廃止に向け『行政手続きにおける書面規制、押印、対面規制の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例』が制定されます。

### 【質疑応答】

**問** 押印をなくすことで内容を認めたもの、認めないものの確認はどのように行うのか。

**答** 確認には免許証提示を求めると考えられます。印鑑廃止が可能なもの、押印効果のないものなどの見直しを行っています。すべての押印が廃止できるとは考えていません。

**問** 内部決裁文書でも取組むのか。

**答** 行政内部は電子決裁システムを構築中です。一部は紙との併用になるものもあります。



## 条例改正 町営住宅二団地が 廃止されます

老朽化した長野団地と中島橋の架け替えによる中島団地の廃止に伴い『町営住宅の設置及び管理に関する条例』の一部が改正されます。

### 【質疑応答】

**問** 長野団地跡地の活用計画はあるのか。

**答** 跡地は公共施設等マネジメント委員会で活用などを検討するようにしています。

**問** 他自治体では、条例等で移住者へ斡旋して定住促進につなげている例がある。本町においても、10年以上住むなどを条件に移住者に格安で提供する考えはないか。

**答** 自治体が土地を整備し、移住促進につなげている例もあります。町内の不動産業者などと調整を行いながら、いろいろな方向で検討していきたいと思っています。



解体予定の長野団地



訓練の様子

## 条例改正

### 団員要件が緩和されます

消防団の安定的な運営を図るため、団員が町外に転住しても消防団活動に従事ができる場合は、団員資格を失わないこととするため『玖珠町消防団条例』の一部が改正されます。

審査の付託を受けました議案3件について、全会一致で可決すべきものと決しました。

## 知っておきたい条例の改正・制定

### 指定管理施設の運営にかかわる 関係条例の整備に関する条例の制定について

令和3年4月1日以降に指定管理者が不在となり、当面の間、設置者である町が公園の運営管理を行うため、玖珠町農村都市交流施設三日月の滝公園の管理等に関する条例における広場や施設を明確に規定し、合わせて玖珠町使用料条例に同施設使用料を追加するものです。

#### 質疑応答

**問** 三日月の滝コーポレーションと同額で使用料をあげているが、過去地権者から利益追求していると言われた経過があるのに問題はないのか。

**答** 今回の使用料設定は、現時点と同額で始めたいと考えています。今後、状況を見ながら検討します。

**問** 現在、宿泊できる施設数を伺う。

**答** 長屋風宿泊棟5室、貸別荘風一戸建の離れ宿3棟、オートキャンプ場28区画です。

### 購入 契約

## わらべの館移動図書館車が新しくなります

購入後18年目を迎え、安全性等が懸念されるため更新するものです



**契約の方法** 指名競争入札

**契約金額** 1,316万4,140円（消費税含む）

**契約の相手**

住所 埼玉県さいたま市見沼区大字上山口新田56番地の1  
商号又は名称 株式会社 林田製作所

#### 質疑応答

**問** 財源を地方創生臨時交付金の活用といわれたが、町の負担はどれくらいなのか。

**答** 新型コロナウイルス感染症対応として全額国の予算が活用できます。

**問** 入札には何社が応じて、九州、大分県の会社は入札に参加したのか。

**答** 町内業者を含め6社が入札に参加しましたが、4社が辞退し1回目の入札は不落になり、再度入札をしたところ、さらに1社が辞退したので残った業者と仮契約を結びました。

### 請願

## 教育環境の改善

少人数学級推進・複式解消など定数改善と、義務教育費国庫負担制度2分の1復元および制度の拡充に係る意見書の提出に関する請願書

紹介議員から、「意見書を地方から国へ提出することで、複式学級や少人数学級において、これ以上の制度改定が行われずに何とか現状を維持できているため、意見書提出の成果は出ている」との説明を受けました。

審査の付託を受けました議案4件、請願1件について、全会一致で可決すべきものと決しました。



# 地元住民の声を届けたい！

## 西部方面総監部・九州防衛局・防衛省への要請行動

令和2年3月2日に大分県知事が防衛大臣に対して、20時以降の射撃自粛を日米合意事項にすることや、実弾射撃訓練の日数を遵守し、小火器訓練を日数に含めることを明確にするよう要請しました。本年3月18日に日米合同委員会で米側と協議した結果、防衛大臣より米軍側が受け入れなかったと大分県知事に回答がありました。

米軍側は、地域と九州防衛局の取り決めは、国家レベルの合意ではないと見解を示したかたちですが、地元住民の意見要望については、引き続き声を上げなければならないと思います。例年行っている地元住民の意見交換会を開催し、要望書の内容を精査して、地元住民が安心・安全に暮らせるよう、西部方面総監部・九州防衛局・防衛省への要請行動を行っていきます。

## 基地対策特別委員会

5月27日開催

### 今後の予定

- 一、地元住民との意見交換会
- 二、西部方面総監部・九州防衛局への要請行動
- 三、防衛省への要請行動

### 玖珠駐屯地司令表敬

委員会編成後の挨拶のため、5月13日に正副議長・正副委員長及び執行部2名で、玖珠駐屯地司令を表敬訪問しました。今年度も、新型コロナウイルス感染症対策で、観桜会をはじめとする各種行事が中止または縮小開催になっているそうです。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、隊員の外出や飲酒について厳しい規制があり、現状では町内の飲酒は難しいとのことでした。

今後も、自衛隊との共存共栄のために意見交換をして、自衛隊員と住民との交流ができるように努力したいと思えます。



今年度も、西部方面総監部・九州防衛局・防衛省に対して要請行動を行います。時期については、新型コロナウイルス感染症の影響のため、変更の可能性がありますが、令和2年度と同様に10月・11月で調整していきたいと考えています。

## 日出生台演習場の8割が玖珠町です。

### 令和2年度防衛関係予算

特定防衛施設周辺整備調整交付金	2億1,804万9千円
日出生台演習場周辺無線放送施設設置助成事業	7,788万7千円
国有提供施設等所在市町村助成交付金	6,505万3千円
国有資産等所在市町村交付金	100万8千円
<b>合計</b>	<b>3億6,199万7千円</b>
(在沖縄米軍射撃訓練がないために交付されない額)	1億6,200万円)

# 三日月の滝公園について

# 早期の営業再開に向けて

令和3年度玖珠町一般会計補正予算（第1号及び第3号）において、三日月の滝公園施設の収益補償に係る経費が上程され審議を行いました。

補償費の積算内訳（5月臨時議会と6月定例議会との比較表）

項目	5月臨時議会 (5月20日)	6月定例議会 (6月10日) (再提案)	増減	議会の審査、意見により修正となった点
収益補償額	22,193,982円	16,202,313円	△5,991,669円	5月臨時議会においては、令和元年度の純損益額7,397,994円の3年分で22,193,982円と積算していたが、積算見直しにより過去3年間の純損益額平均5,400,771円の3年分として16,202,313円の収益補償額として再提案
豪雨災害復旧経費	4,161,020円	4,161,020円	0円	指定管理者が負担している令和2年7月豪雨時災害復旧費用を補償額に算入
パークゴルフ場建設初期投資額	12,356,027円	12,356,027円	0円	指定管理者の保有する「固定資産台帳兼減価償却計算表」に基づく初期取得価額を補償額に算入
民有備品	0円	5,046,954円	5,046,954円	指定管理者が保有する備品等を公有財産化するため、「固定資産台帳兼減価償却計算表」に基づく備品の期末帳簿価額を補償額に算入
オートキャンプ場	0円	0円	0円	収益補償額の積算根拠に含まれると判断し、指定管理者との協議により個別算入なし
合計	38,711,029円	37,766,314円	△944,715円	前回提案額より△944,715円の減額

## ●5月20日 臨時議会

一般会計補正予算（第1号）にて三日月の滝公園管理費補償費3,871万2千円が上程され、予算常任委員会へ付託しました。

### 委員会における審査

委員より、「補償額の妥当性や今後の運営計画などが不明確で、現時点では住民の理解が得られない」との理由から減額修正案が提出され審査の結果、賛成多数で修正案を可決しました。

### 議決結果

予算常任委員長より、予算の修正案と修正理由の報告を受け、採決の結果賛成11名、反対2名で一般会計補正予算は補償費を減額修正して可決しました。

## ●6月10日 本会議

一般会計補正予算（第3号）にて三日月の滝公園管理費補償費3,776万7千円が再上程され、予算常任委員会へ付託しました。

### 本会議における審議

#### 賛成討論

補償額の妥当性については、精査された金額として今回提案をしていることや、パークゴルフ場やオートキャンプ場は将来地域や町の活性化が期待できる施設であることから、利用者の要望に応えるためにも一日も早い営業再開をすべきと考え賛成します。

### 議決結果

全会一致で可決すべきものと決しました。





# 6月議会で決まったこと

開催日：6月3日～6月22日

全：全員参加  
多：賛成多数

## 議案

件名	付託	議決日	結果	頁
令和3年度玖珠町一般会計補正予算（第2号）	予算 常任	6/22	全 可決	P 2
行政手続きにおける書面規制、押印、対面規制の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	総務建 設農林	6/22	全 可決	P 4
玖珠町手数料条例の一部改正について	企画民 生教育	6/22	全 可決	—
玖珠町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	企画民 生教育	6/22	全 可決	—
玖珠町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	総務建 設農林	6/22	全 可決	P 4
玖珠町消防団条例の一部改正について	総務建 設農林	6/22	全 可決	P 4
令和3年度玖珠町一般会計補正予算（第3号）	予算 常任	6/22	全 可決	P 3
指定管理施設の運営に係る関係条例の整備に関する条例の制定について	企画民 生教育	6/22	全 可決	P 5
わらべの館移動図書館車購入契約について	企画民 生教育	6/22	全 可決	P 5

## 請願

件名	付託	議決日	結果	頁
少人数学級推進・複式解消など定数改善と、義務教育費国庫負担制度2分の1復元および制度の拡充に係る意見書の提出に関する請願書	企画民 生教育	6/22	採択	P 5

## 条例

件名	議決日	結果	頁
玖珠町議会委員会条例の一部改正について	6/22	可決	—

## 規程

件名	議決日	結果	頁
玖珠町議会運営委員会規程の一部改正について	6/22	可決	—

## 意見書

件名	議決日	結果	頁
少人数学級推進・複式解消など定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元および制度の拡充を求める意見書	6/22	可決	P 5

## 報告

件名	議決日	結果	頁
令和3年度玖珠町一般会計継続費繰越計算書について	6/3	承認	—
令和3年度玖珠町一般会計繰越明許費繰越計算書について	6/3	承認	—



# 5月臨時議会で決まったこと

開催日：5月20日

## 議案

件名	議決日	結果	頁
令和3年度玖珠町一般会計補正予算（第1号）に対する修正案	5/20	多 可決	P 7
令和3年度玖珠町一般会計補正予算（第1号）に対する修正案を除く原案	5/20	全 可決	P 7

## 賛否の分かれた議案

○：賛成 ×：反対

	横山	衛藤	河島	細井	松下	小幡	松本	石井	宿利	河野	秦	高田	藤本	大野
令和3年度玖珠町一般会計補正予算（第1号）に対する修正案	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	議長

# 議会の動画配信がスタートしました

## 閲覧方法

①スマートフォンのカメラを起動します。



②QRコードをカメラでかざしてリンクをタップします。



③動画を再生して閲覧します。



### 閲覧上の注意

1. 動画の閲覧はW i f i（無線ネットワーク）環境を推奨します。
2. 公開している動画の閲覧期間は1年間となります。
3. お使いの機種によっては、ご利用いただけない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

# 町政を問う

## 一般質問

※一般質問とは議員がその町村の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をだし、所信の表明を求めるものである。

町長に再確認しますが、「町内の中小企業・小規模事業者や農業者の経営を必ず守り抜く」という考えでいいのか。

特に飲食業、旅行業、宿泊業、これらに関する酒類販売業などの事業者については、より一層厳しい状況に置かれています。

問 本町の経済的影響や、業種別の影響の実態をどのように把握しているのか。  
答（企画商工観光課長） 給付金申請者が示した事業収入の影響は、年間収入の減収を理由に申請された116件において、平均で50パーセントの減収となっており、その減収の総額は14億7千万円と大きな打撃を受けているところです。

問 町長の公約である協働の町づくりの観点からも、法人化を推進する取り組みを行わないのか。  
答（町長） 町民活動組織が出来れば、幅広い活動でもメリットも出てくると思われしますので、様々な人材育成に向けた研修会を設けて、積極的に推進していきたいと考えています。

その他の質問  
・第1期中小企業・小規模事業者振興計画の検証は出来ているか  
・第2期中小企業・小規模事業者振興計画は行っているのか  
・コロナに対応した振興計画が必要ではないか  
・融資を充実させる対策を考えたか



衛藤 和敏



新型コロナウイルス感染症による町内の影響

法人化による協働の町づくり

答（町長） 非常に厳しい状況に追い込まれていることは認識していますので、町として事業者の方々に本当に寄り添った対策・対応を行いたいと考えています。





横山 弘康



### コロナ過での避難所運営は

問

指定避難所の定員を超えた避難者は別の避難所への移動となるが、別の避難所までの移動は災害リスクが大きく、近くの施設などを準備の避難所とすることが求められるが、検討しているのか。

答（基地・防災対策課長）

3密対策のためのスペースの確保は、避難所収容人員が制限されますので、定員を超えた場合を想定し、近隣の公共施設等を避難所とするための調整を行っています。

問

避難所でのコロナ対策、避難所の増設、長期化した場合など避難所運営は職員のみでは困難が見込まれるが、どのような対応を考えているのか。

答（基地・防災対策課長）

避難所運営協力者リストを作成



避難所訓練

し、防災士の方などに災害時の避難所運営に協力を要請する避難所運営強化事業に取り組むよう準備しています。避難所での感染症対策、長期化した場合など職員のみでは困難であり、防災士会、消防団、自治会、社協など関係団体の協力をいただき様々なニーズに対応したいと考えています。今後は、防災士会と避難所体験訓練を実施するなど連携強化を図りたいと進めているところです。

その他の質問

- 一、ハザードマップ活用
- 一、防災士の育成と活動支援
- 一、空き家対策
- 一、GIGAスクール事業の現状



河野 博文



### カウベルランドの運営計画は

問

十二月議会で質問したカウベルランド運営計画の進捗状況について伺う。

答（企画商工観光課長）

土地の取得は一部を残し、購入と登記は3月末に終了しました。今後は設置及び管理の条例に基づき九州農政局や大分県に指定管理者公募の指導を受け、公募に向けた準備を行っています。

### 小学生の通学及び規定は

問

谷・乙師など岩室の小学生は学校まで3キロ以上あり、路線バスもない地域が他にもあるがスクールバスの考えを検討できないか伺う。

答（教育政策課長）

小中学生の通学に係る規定等については町立学校遠距離通学費等補助要綱に通学距離3キロ以上の自治区を指定し公共交通機関で通学する場合は学割の定期券、それ以外は4キロ未満が年額4,000円、4キロ以上が8,000円を補助しています。森中央小学校や北山田小学校では、統廃合や公共交通機関の路線廃止の関係でスクールバスやスクールタクシーを町が委託して運行している路線もあります。谷、乙師、十五駄の各自治区も現状では保護者の送迎もしくは徒歩での通学となっています。スクールタクシーの運行の拡充等について検討します。

その他の質問

- 一、ホッケー場の水道施設の使用開始時期について
- 一、三日月の滝公園、鹿倉休憩舎跡地等の観光施設活用について
- 一、青果市場跡地をスクールバス車庫に活用できないか



河島 公司



### 森林環境譲与税は森林整備の大チャンス

問

町の活性化のため文化財や観光施設を活かした森林整備が出来ないか伺います。具体的には北山田滝神社上の台地整備、機関庫・森駅通りと連携した平が丘の整備、三島公園から角牟礼整備を、観光や文化財の担当課と検討できないか。

答（農林課長）

観光や文化財保護等を目的とした森林整備に活用することはできない状況です。観光や文化財の保護等に結果的につながるような森林については、担当課と協議を行っていく考えです。

問

鳥獣対策に繋がる里山整備について伺います。集落と里山の間には緩衝地帯を設けることで、集落へ

の鳥獣被害を防げる効果が大きいことを学習しました。自治区に呼びかけてみることで、高齢化や過疎化対策にも繋がるかと期待できますが、取り組む考えはないのか。

答（農林課長）

鳥獣の被害対策として、鳥獣の住処や隠れ場所をなくすことは対策の一つですが、鳥獣対策を目的とした森林整備に税を活用することはできない状況です。しかし、未整備林として面的な森林整備が可能な場合は充当が可能と考えられ、その結果が鳥獣対策に繋がるものになればと考えています。

その他の質問

- ・ 地方自治体の仕組みと議会行政の役割について
- ・ まちづくりのための社会教育の振興について



細井 良則



### 幼児教育が重要

問

町長の施政方針に、「玖珠町の次世代を担う子供たちを育てる教育の推進」の説明には、幼児教育への内容がなかったが町長の考えは。

答（町長）

幼児期の教育は、三つ子の魂百までというように、その子の個性を尊重しながら、人格を形成する幼児教育の重要性は認識しています。

問

幼児教育振興プログラムに対する評価は。

答（教育政策課長）

プログラムに基づいた2年間の取組の実績として、保護者を対象とした合同研修会等を年4回実施しています。

入園者数の減少により幼稚園の存続を心配する保護者の声があるが、入園者数の推移は。

答（教育政策課長）

過去4年間ですが10名、12名、6名、4名です。

問

家庭、地域社会、幼児の教育施設等が連携することが必要と思うが、教育長の考えは。

答（教育長）

幼児教育は、家庭を基盤として、地域社会を通じ、家庭と連携を十分に取りながら、そして、幼稚園における生活が家庭や地域、社会と連携して、連続性を保ちつつ展開したいと思っています。

問

入園者数が減少しているが、4時間教育の幼稚園を希望する保護者もいますが、幼稚園の存続についての町長の考えは。

答（町長）

今年、来年に、公立の森幼稚園を閉園する考えはありません。

その他の質問

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策について
- ・ コロナ過の支援について





松下 善法



### 人口減少対策は

問

人口減少対策について、玖珠町は進んでいない状況です。人口減少対策課を作らなければ前進しないように思うが、町長の考えを伺う。

答（町長）

人口減少については時代の流れとともにV字回復は難しいと考えています。その下がり幅をどのように緩やかにして、抑えていくかということになると思います。令和4年度からは、課をまたがり総合企画・総合推進を出来るようにしたいと考えています。

### 成人式について

問

2022年4月から成人年齢が18歳に引き下げられるが、どのよ

うに対応するのか、また、昨年度の成人式については、延期の後、急遽リモート開催になり新成人と家族に不安を与えたことについてどのように考えているのか。

答（社会教育課長）

成人式につきましては、改めて新成人と御家族にお詫び致します。今後の成人式の在り方については、引き続き感染症対策を講じながら、挙行したいと考えています。また、民法の一部を改正する法律が、2022年4月から施行され成人年齢が18歳に引き下がりますが、高校三年生の受験に重なるため、経過措置を含めて県内の市町村とも情報共有し、当面は「二十歳を祝う会」ということで式典を開催していこうと考えています。

その他の質問

- ・ギガスクール構想について
- ・非常時の電力供給について



秦 時雄



### 在宅要介護者への支援拡大を

問

本町は、在宅介護者の要介護4と5に対して、年間7万2千円を上限として、紙おむつ等の支援を行っている。在宅介護者の負担軽減のために、利用対象者（要支援認定者及び要介護認定者で、常時失禁状態の人で、紙おむつ等の必要性がある人等）の支援拡大を行う必要がある。ある高齢者の方より、「配偶者を自宅介護しているが、紙おむつ代に経費がかかり、年金生活者にとってその負担が大きい」との声があるが、町の考えは。

答（福祉保険課長）

本支援事業は、介護保険料や国の交付金、町の負担金等を財源とする介護保険事業における地域支援事業で実施しています。令和2年度現在、玖珠町を含む13市町

村が同様の要件（要介護4・5）となっております。対象者要件の緩和については、現在、本事業の実施は、市町村の裁量で実施するよう国から事業の見直しが表示されています。改めて、他市町村の要件や動向等を調査し、検討したいと思っています。

### 空き家対策は

問

空き家対策の促進に、空き家解体補助金の導入は。

答（企画商工観光課長）

令和2年10月時点の空き家数は、森地区83戸、玖珠地区64戸、北山田地区101戸、合計248戸となっております。八幡地区については、本年4月から調査をしています。補助金制度については、町民の意見等を含めて検討は必要と思いますが、現段階で導入は考えていません。



